

あけましておめでとうございます。

本年も椿台カントリークラブをよろしくお願ひいたします。

冬来たりなば春遠からじ。椿台は雪にすっぽりと覆われていますが、雪の下では芝生たちが春のオープンに向けて、しっかりと根を張っているはずです。スタッフ一同も事務作業などの準備を進めています。

昨年は天候不順に悩まされた年でした。雪解けが遅く、3月はオープンしたものの営業できない日が続きました。4、5月は土、日曜日の多くが雨にたたられました。夏になると連日猛暑に見舞われました。ラウンドを楽しみに予約していたプレーヤーの中には悪天候や暑さで泣く泣く断念した方も多かったようです。

全県に目を向ければ、クマの街中への出没が相次ぎ、クマに襲われけがをしたり命を落としたりする被害が出たことは残念でなりません。椿台ではコース内での目撃情報が寄せられ、午後からクローズした日が一日だけありました。それ以外はクマの影響を受けなかったことは本当に幸いでした。

異常気象はもはや例年のものとなった気がします。豪雨、猛暑は想定内のことと位置付ける必要があります。そうした中にあっても、椿台ではコース整備に全力を挙げます。コンディションは年々良くなっていると確信しております。

春のオープンをプレーヤーの皆さんとともに心待ちしております。本年も椿台のキャッチフレーズは「プレーヤーズ ファースト」です。ご愛顧をよろしくお願ひいたします。